

ワクワク!

第87号

しながわ情報紙

ホットな品川区の情報や話題をお届けします。

発行日:平成27年3月15日(日曜)

発行者:若林ひろき 品川区議会議員

ブログ <http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>

ツイッター https://twitter.com/wakabayashi_h



もくじ 1P

- ・目黒川に桟橋が整備されます
- ・イングリッシュキャンプで英語力を向上
- ・私の本棚「ゴミ屋敷に棲む人々」

2P

- ・第1回定例会 一般質問・代表質問
- ・品川区議会議員選挙の予定
- ・予算特別委員会 総括質疑の様子を放映

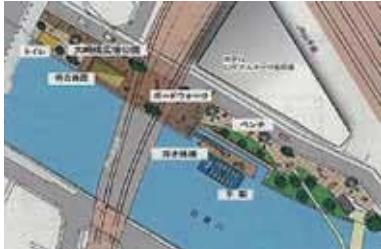
世界で最も美しい駅



北陸新幹線が、3月14日に開業しました。鉄道を使った富山や金沢への旅は、これまで半日がかりが相場でしたが、東京～富山2時間8分、東京～金沢2時間28分と、私の故郷・新潟へ行くのと同じような時間となりました。さて、終点・金沢駅は、この度、アメリカ旅行雑誌から、ロンドン、パリなどの駅と並び、世界で最も美しい駅14選に選ばれました。同駅は、金沢で盛んな能楽で使われる鼓をモチーフした「鼓門」と、雪や雨の多い金沢を訪れた人にそっと傘を差すおもてなしの心を表現したガラスの「もてなしドーム」から構成されているそうです。行ってみたい!

目黒川に桟橋が整備されます

目黒川は、品川区にとって大きな自然環境であるとともに、活用することによって憩いやにぎわい・観光、防災に大きく寄与できる社会資源です。今後、五反田・大崎地区にお



▲五反田リバーステーション
整備イメージ図

いて、目黒川の舟運事業が展開できる拠点となる桟橋(リバーステーション)を、2020年までのオープンを目指し整備されていきます。場所は、大崎橋広場公園で、桟橋の他、待合施設やボードウォークなども整備される予定です。

これまで、氾濫河川である目黒川には、桟橋などの設備を設置することには規制がかかっており管理者である東京都河川局からは認められていませんでした。今回は、この規制をクリアできるよう、図のように護岸をくり抜き、桟橋が主流に出ないよう工夫をした点が特徴と言えます。なかなか考えたものと思います。訪れやすいよう、広場公園全体をリニューアルし、清潔感ある公園となることも期待できます。トイレは必要ですので、引き続き設置されますが、再整備にあたっては、特に女性が利用しやすいよう、清潔で明るい雰囲気のあるトイレすることが大事ですね。

完成によって、区内の水運の利便性の向上はもち

ろん、羽田空港や湾岸エリア、浅草などとの水上交通網が充実することになるでしょう。目黒川の花見など、多くの方が船を使って品川を訪れたり、また、区外に行ったりと、水上からしか見えない独特の風景を満喫したいものです！

イングリッシュ・キャンプで英語力を向上

品川区では、小中学生の英語授業に力を入れています。今の義務教育世代が大人になるころは、英語を話したりすることは当たり前の時代になるとも言われています。国際的な共通語である英語によるコミュニケーション能力を身に付けることが必要です。既に、中学生希望者を対象に英会話教室としてグローバル人材育成塾が開設され、各校代表がニュージーランドのオークランド市へ語学研修も実施されています。



今回、新たに実施するイングリッシュ・キャンプは、上記グローバル人材育成塾生から希望者80名を対象に、夏休み期間中の2泊3日、福島県にあるブリティッシュヒルズで行われるもので、同キャンプは、中世のイギリスを再現した環境で語学研修や異文化体験ができる専門的な施設です。世界に羽ばたく人材が、品川区から陸續と…期待したいと思います。



ゴミ屋敷に棲む人々
岸惠美子著／幻冬舎新書

この本は、ゴミ屋敷に棲む人々の個人情報を保護法が却つて人の命を奪つてしまふかもしれません。

また、核家族化が進行しても、近隣の助け合いがあれば孤立化は防げるのかもしれません、前述のように近隣との接点がない上、個人情報の壁もあるようですが、高齢者の寿命が延び、子どもの数が減り、夫婦のみと単独世帯はますます増加します。核家族化の進行で、支援が必要な時にすぐに手を差し伸べる家族がいなくなることは、セルフ・ネグレクトを生じやすい社会と言えるでしょう。

私の本棚
ゴミ屋敷に棲む人々
岸惠美子著／幻冬舎新書 その3